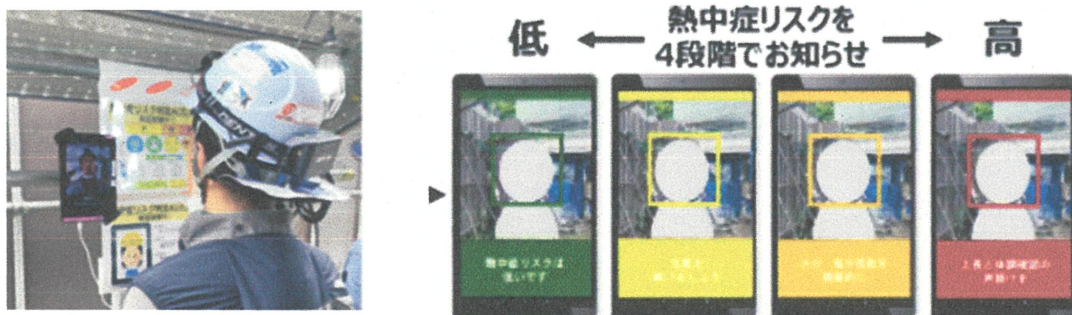


「熱中症リスク判定 AI カメラ」の試験導入に関する資料

1 「熱中症リスク判定 AI カメラ」とは

「熱中症リスク判定 AI カメラ」（製品名「カオカラ」）は、ポーラ化成工業株式会社が、顔解析技術を活用し熱中症予防のために開発されたもので、熱中症のリスク判定を4段階で行います。

使用方法は、カオカラ（タブレット端末）のカメラに顔をかざし、専用に学習した AI により顔画像から体調不良状態を解析し、暑さ指数などの外的リスク情報と統合してリスクを推定します。



2 導入のスケジュール

- 設置校：市内中学校 7校 1校@2台設置（計14台設置）
- 導入：6月27・28日
- 運用開始：機器設置後から使用（本格的な運用は7月から）

3 使用について

- 登下校時や体育及び部活動の後など、暑い中で運動等を行った際に、熱中症のリスクを判定し、結果に応じた対応を行う。
- 生徒自身が専用のタブレット画面の撮影ボタンを押し、3秒間顔をかざして判定します。